

テンプル騎士団

について



テンプル騎士団

テンプル騎士団の歴史のミステリーと、彼等の神秘的なメッセージに満ちた象徴主義に触発された旅に出て、ポルトガルのテンプル騎士団の財宝を見つけてみませんか？

テンプル騎士団は

、キリスト教のレコンキスタにおいて初代ポルトガル国王を支援し、聖戦を続けるために12世紀に結成されました。1160年にトマール (Tomar) に建設された城は聖地の要塞に想を得たもので、その当時は王国において最も近代的で進んだ軍事要塞でした。しかし、約200年後の1312年、騎士団は、彼等の名声と力を絶とうとしたローマ法王クレメント5世により解散されました。しかしポルトガルでは、テンプル騎士団の精神的および物質的富をすべて正式に受け継ぎ管理するものとして**キリスト騎士団**

が結成され、大航海時代までその十字軍の精神を引き継ぎました。

聖杯を求める空想の旅に誘ってくれる物語に、ポルトガルの正に中心まで案内してもらいましょう。

テージョ川 (Rio Tejo) とその支流になるゼゼレ川 (Zêzere) の間には、象徴的な**アルモウロル城 (Castelo de Almourol)**、川辺の町**コンスタンシア (Constância)**、そして神秘的な**ドルネスの塔 (Torre de Dornes)**

があります。トマールは、かつては聖杯を求める騎士団と英雄達が出会った場所ですが、現在は息を呑むような風景とモニュメントが見つかるツアーのハイライトを飾る場所になっています。

キリスト教修道院 (Convento de Cristo) を建築した勇敢なキリスト騎士団について学び、**円堂 (Charola)** がエルサレムの聖墳墓に似せて建てられたこと、そしてマヌエル様式の教会が、騎士団が設立されたソロモン寺院の比率を模していることがおわかりになるでしょう。

絶対のお勧め

- > トマールでサンタ・マリア・ド・オリヴァル (Santa Maria do Olival) 教会を訪問。ここもテンプル騎士団に関連しています。
- > 「シャロリーニャ」と呼ばれる夏の別荘がある、城を取り巻くセテ・モンテス森林公園 (Mata Nacional dos Sete Montes) (7つの丘の国定森林) を訪問。

行き方

リスボン (Lisboa) 空港はトマールから120kmです。

鉄道: www.cp.pt

コーチ - Rede Expressos: www.rede-expressos.pt

リスボンからトマール、ゼゼレ川周辺のテンプル騎士団の地域: A1-A23-IC3。